プロジェクト支援方法

スタートしてます！

①クラウド・ファンディング

〔パレスチナ占領から 50 年
イスラエル人記者　アミラ・ハス
さんと日本で語りたい！〕

https://camp-fire.jp/projects/view/2785

クラウドファンディング以外の方法
郵便振替
土井敏邦　パレスチナ・記録の会
００２８０－０－９５９７８
（通信欄に「アミラ・ハス来日支援」と明記してください）

パレスチナの人々の暮らしって？

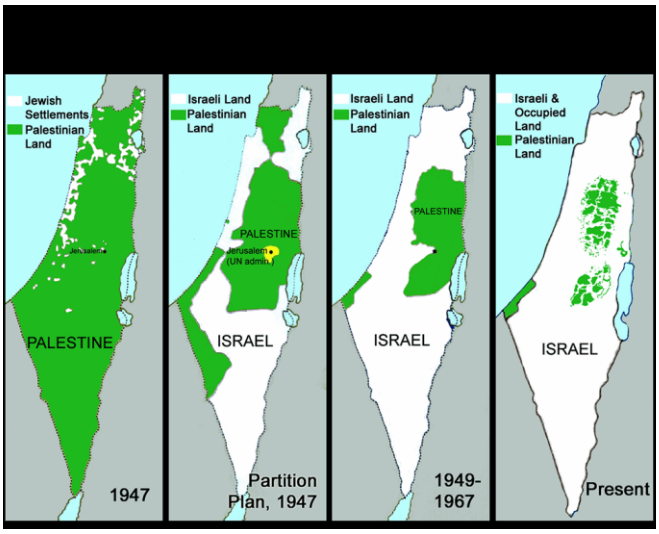
・最近は、一日数時間しか電気が来ないんです。透析の機械も止まっちゃって、手動で対応してます。

・出産のために病院に急いだんですが、検問所での手続きがスムーズでなくそこでお産をしました。

・すぐそこの自分のオリーブ畑に行くのに、検問所があるポイントまで行かなきゃいけないし、出入りする時間も制限されているし、何日も検問所が開かない時もあって、水やりできなくて苗が全滅したこともありますよ。

・わたしの住んでいる地域は「封鎖」されていて、進学も就職も自由にできません。将来の夢？これじゃ、もてないよ・・・。

・200万人の街に住んでますが、安全な地域への避難誘導もなく最新鋭の武器で空爆されるので恐ろしいです。



大きな空爆はニュースとして伝えられますが、パレスチナの人々の暮らしがわかる報道はなかなかなく、実際を知ることができません。

パレスチナの状況は悪くなる一方です。でも、最近、“パレスチナ”は日本メディアではほとんど報道されなくなりました。そして、多くの市民の意識から忘れ去られています。今年 2017 年は、パレスチナのヨルダン川西岸、ガザ地区、東エルサレムがイスラエルに占領されて 50 年。この時期に、パレスチナに関わってきたジャーナリスト、研究者、市民が力を出し合う「パレスチナ占領 50 年」のプロジェクトを企画しました。

パレスチナ占領 50 年をアミラ・ハスと考える

このプロジェクトのために日本に招聘するのが、パレスチナ占領報道の第一人者として国際的に著名なイスラエル有力紙『ハアレツ』記者、

アミラ・ハス氏です。

ハス氏は、イスラエル人でありながらオスロ合意が調印された 1993 年からパレスチナ自治区のガザ地区、97 年からはヨルダン川西岸地区に住みつき、つぶさな取材を通してイスラエル社会に“占領”の実態を伝え続けています。

また、占領 50 年の“パレスチナ”と、70 年以上も米軍に支配される “オキナワ”など日本国内の人権問題、被害と加害のテーマやジャーナリズム、報道の自由についてなど、私たちの「いま・ここ」の問題を考えます。

【来日後の日程】 予定

9 月 11 日（月）～13 日（水）沖縄取材

9 月 14 日（木） 沖縄講演

9 月 17 日（日）18 日（月･祝日）東京講演

9 月 23 日（土） 京都講演

9 月 24 日（日） 広島平和記念館訪問･講演

9 月 26 日～２７日 福島取材

【アミラ･ハス氏 略歴】

1956 年、イスラエル生まれ。両親はホロコーストの生存者。有力紙『ハアレツ』の占領地特派員として 1993 年からガザ地区に、97 年からはヨルダン川西岸のラマラ市に住んで、現地から報道し続けているジャーナリスト。2003 年「国際ギレルモ･カノ世界報道自由賞」「アンナ･リンド人権賞」など数々の国際賞を受賞している。代表作は『ガザの海水を飲んで』（Drinking the Sea）日本語への訳書は『パレスチナから報告します』（An Israeli Journalist in a Occupied land by Amira Hass／筑摩書房）。

【東京･報告会】 予定

9 月 17 日（日）／18 日（月･祝日）

東京大学経済学部研究科棟 第 1 教室

東京都文京区本郷 7-3-1（最寄駅 本郷三丁目）

http://www.e.u-tokyo.ac.jp/fservice/address/map-j.html

１７日 「占領 50 年のパレスチナとイスラエル」

＊「ヘブロン―50 年目の占領」（最新作上映･土井敏邦監督）

＊アミラ･ハス氏講演･･･私のパレスチナ･イスラエル取材“、占領”とは何か、イスラエル側、パレスチナ側の両サイドから など

＊国際社会は“パレスチナ占領”とどう向き合うべきか

１８日 「パレスチナと日本」

＊「うりずんの雨」（一部分）ジャン･ユンカーマン監督

（沖縄と米軍との関係、歴史と現状を描いたドキュメンタリー映画）

＊森住卓氏（フォトジャーナリスト）の辺野古･高江

＊アミラ･ハス氏とジャン･ユンカーマン氏との対談

【資料代】 1000 円/1 日券

連絡先：

アミラ･ハス氏来日実行委員会 （代表 土井敏邦）
doitoshikuni@mail.goo.ne.jp